

岡山市北区御津矢原285番地の2

田村砕石工業株式会社

代表取締役 田村 啓 二



試験結果報告書

規格・材料

RM-30

工事名

試料の産地

岡山市北区御津新庄

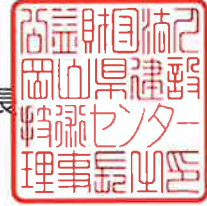
2026年3月18日

田村碎石工業株式会社 様

〒701-1201 岡山市北区首部294-7

公益財団法人

岡山県建設技術センター理事長



骨材試験結果通知書

貴社(者)から依頼のありました品質試験を実施した結果は、別紙のとおりですので通知します。

受付日： 2026年1月16日

記

1. 工 事 名 または用途	販売用
2. 工 事 場 所 または産地	岡山市北区御津新庄2861番2
3. 試 料 名 称 ・ 測 点 等	RM-30
4. 試 験 項 目	粗骨材の密度・吸水率試験(JIS A 1110)
	路盤材料のふるい分け試験(JIS A 1102)
	粗骨材の単位容積質量・実積率試験(JIS A 1104)
	粗骨材のすりへり試験(JIS A 1121)
	路盤材料の液性限界・塑性限界試験(JIS A 1205)
	路盤材料の修正CBR試験(JIS A 1211)

注1) 本書は、依頼のありました上記4.の試験項目について、品質試験の結果を通知するものであり、試験依頼者の記入内容(上記1.~3.)について証明するものではありません。

注2) 品質試験は、試験依頼者から提出された供試品により実施しております。

注3) 本書は個別ページ単独では使用できません。

受付番号

25K-00141

路盤材料試験結果総括表

担当者	石井
-----	----

受付番号 25K-00141

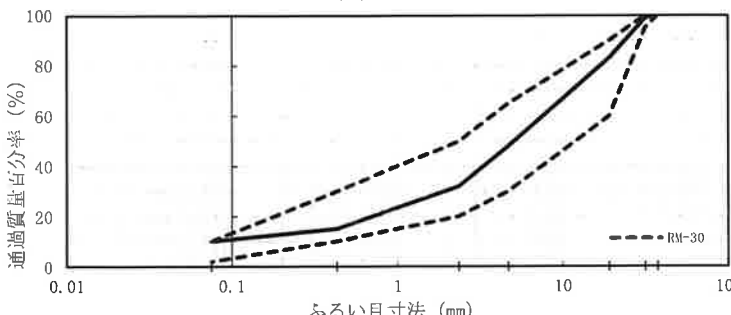
試験日 2026年3月18日

種別 RM-30

産地 岡山市北区御津新庄
2861番2

依頼者名 田村砕石工業(株)

公益財団法人
岡山県建設技術センター

密度・吸水率試験	表乾密度 D_s	2.58 g/cm^3
	絶乾密度 D_d	2.50 g/cm^3
	吸水率 Q	3.32 %
ふるい分け試験	粒度分布曲線 	
	粗粒率 $F.M.$	5.03
単位容積質量・実積率試験	単位容積質量	1.53 kg/ℓ
	実積率	61.2 %
すりへり試験	すりへり減量	18.8 %
安定性試験	損失質量	— %
液性限界・塑性限界試験	液性限界 W_L	24.3 %
	塑性限界 W_P	N P %
	塑性指数 I_P	N P
修正C B R 試験	最大乾燥密度 $\rho_{d\max}$	1.87 Mg/m^3
	最適含水比 W_{opt}	13.0 %
	修正C B R (締固め度95%)	106 %
備考		

骨材の密度及び吸水率試験

(J I S A 1 1 1 0)

担当者	石井
-----	----

受付番号 25K-00141

試験日 2026年3月18日

種 別 RM-30

産 地 岡山市北区御津新庄2861番2

依頼者名 田村砕石工業(株)

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 表乾状態の試料質量 m_1 (g)	3115.3	3112.3	
② 試料+かごの水中質量 m_2 (g)	2271.4	2270.4	
③ かごの質量 m_3 (g)	362.7	362.7	
④ 試験温度 T (°C)	20	20	
⑤ 試験時の水の密度 ρ_w (g/cm ³)	0.9982	0.9982	
⑥ 表乾密度 D_s (g/cm ³)	2.58	2.58	2.58
⑦ 絶乾密度 D_d (g/cm ³)	2.49	2.50	2.50
⑧ 乾燥後の試料質量 m_4 (g)	3015.6	3012.2	
⑨ 吸水率 Q (%)	3.31	3.32	3.32

備考

$$\textcircled{6} = (\textcircled{1} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3})) \quad \textcircled{7} = (\textcircled{8} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3}))$$

$$\textcircled{9} = (\textcircled{1} - \textcircled{8}) / \textcircled{8} \times 100$$

骨材のふるい分け試験

(J I S A 1 1 0 2)

担当者	石井
-----	----

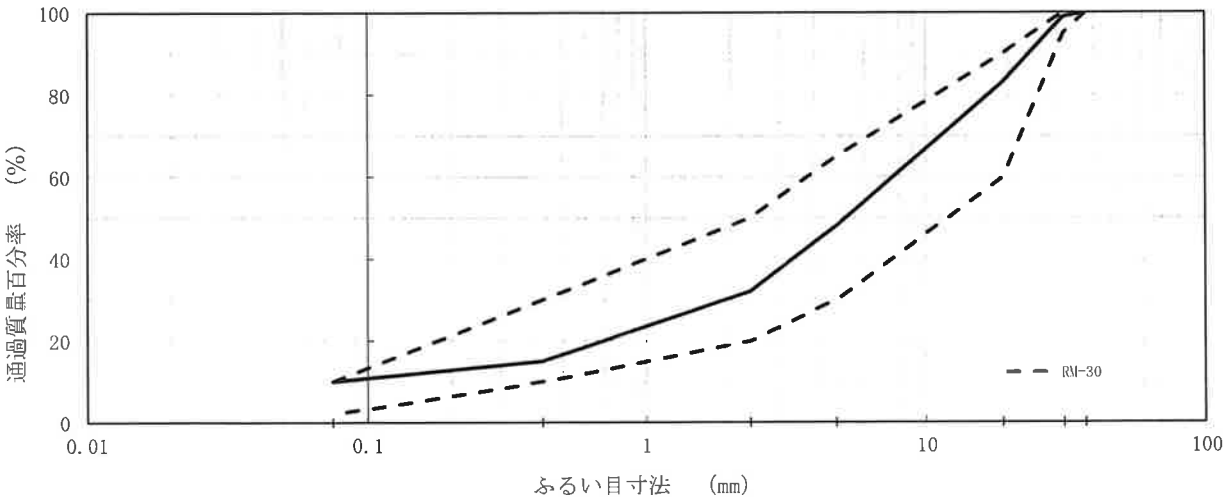
受付番号	25K-00141
試験日	2026年3月18日
種 別	RM-30
産 地	岡山市北区御津新庄2861番2
依頼者名	田村砕石工業(株)

公益財団法人
岡山県建設技術センター

ふるい目寸法	各ふるい残留量		累加残留量		通過率
	質 量 (g)	百分率(%)	質 量 (g)	百分率(%)	百分率(%)
106 (mm)					
* 75.0					
63.0					
53.0					
* 37.5	0	0	0	0	100
31.5	141	1	141	1	99
26.5					
* 19.0	2,447	16	2,588	17	83
16.0					
13.2					
* 9.5					
* 4.75	5,593	35	8,181	52	48
* 2.36	2,546	16	10,727	68	32
* 1.18					
* 600 (μm)					
425	2,632	17	13,359	85	15
* 300					
* 150					
75	760	5	14,119	90	10
受 皿	1,533	10	15,652	100	0
合 計	15,652	100			
F. M.	5.03				

備 考 機械ふるいによる。注) 粗粒率(F.M.)は、*印の累加残留百分率を加えて100で割ったもの。

粒度分布曲線



骨材の単位容積質量・実積率試験

(J I S A 1 1 0 4)

担当者	石井
-----	----

受付番号	25K-00141
試験日	2026年3月18日
種別	RM-30
産地	岡山市北区御津新庄2861番2
依頼者名	田村砕石工業(株)

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 容器の容量 (ℓ)	9.982	9.982	
② 全質量 (kg)	19.934	19.965	
③ 容器の質量 (kg)	4.643	4.643	
④ 差引質量 (kg)	15.291	15.322	
⑤ 単位容積質量 (kg/ℓ)	1.53	1.53	1.53
⑥ 実積率 (%)	61.2	61.2	61.2

参考事項

単位容積質量＝④÷①

実積率＝⑤÷G×100 G＝骨材の絶乾密度

骨材のすりへり試験

(J I S A 1 1 2 1)

担当者	石井
-----	----

受付番号 25K-00141

試験日 2026年3月18日

種 別 RM-30

産 地 岡山市北区御津新庄2861番2

依頼者名 田村砕石工業(株)

公益財団法人
岡山県建設技術センター

① 粒 度 区 分	C
② 球 の 数 (個)	8
③ 回 転 数 (回)	500
④ 試験前試料の質量 (g)	5,000
⑤ 1.70mmフルイ残留量 (g)	4,062
⑥ す り へ り 減 量 (%)	18.8

備 考

すりへり減量 = (④ - ⑤) ÷ ④ × 100

液性限界・塑性限界試験

(J I S A 1 2 0 5)

担当者	石井
-----	----

受付番号	25K-00141
試験日	2026年3月18日
種別	RM-30
産地	岡山市北区御津新庄2861番2
依頼者名	田村碎石工業(株)

公益財団法人
岡山県建設技術センター

液性限界試験

落下回数		10	15	20	24	29	35
含	容器番号	120	266	112	102	130	126
	m a (g)	34.2	35.2	34.4	34.7	34.1	31.6
水	m b (g)	32.0	33.0	32.1	32.5	32.0	29.6
	m c (g)	23.3	23.9	22.9	23.8	23.5	21.3
比	w (%)	25.1	24.8	24.5	24.3	24.2	24.0

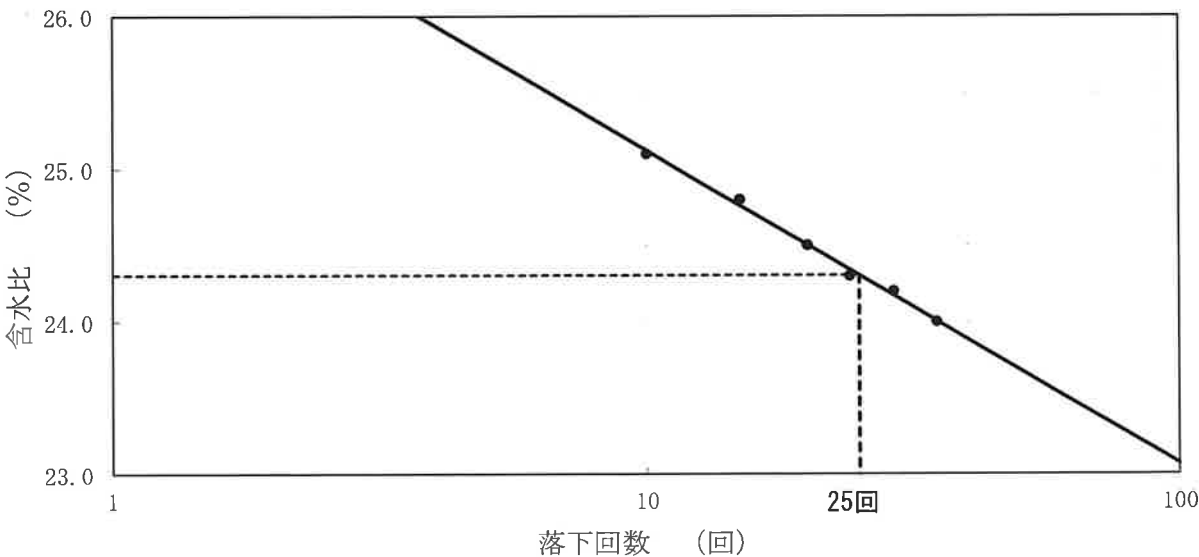
塑性限界試験

3mmのひも状にならず試験不能

含	容器番号			
	m a (g)			
水	m b (g)			
	m c (g)			
比	w (%)	N P	N P	N P

試験結果	液性限界 W_L	塑性限界 W_P	塑性指数 I_P
	24.3 %	N P %	N P

流動曲線



路盤材料の修正CBR試験

(JIS A 1211, 日本道路協会「舗装試験法便覧」による)

担当者	石井
-----	----

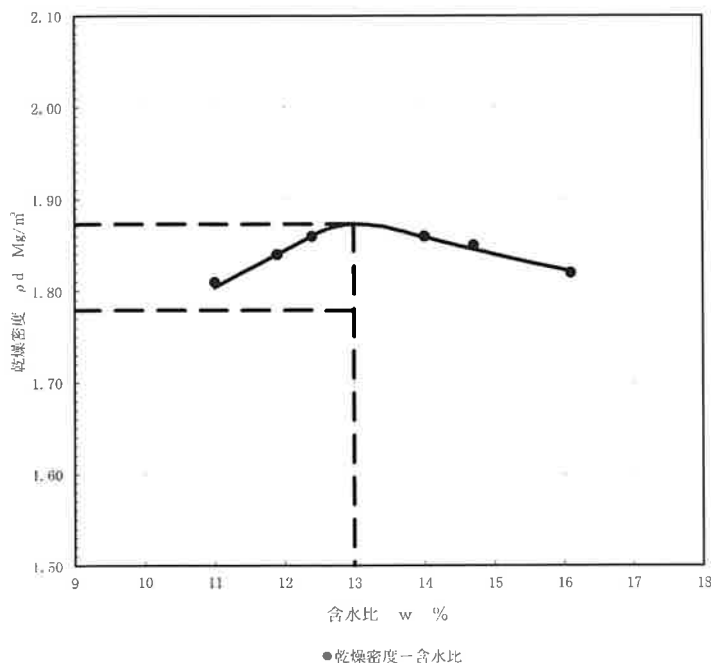
受付番号	25K-00141
試験日	2026年3月18日
種別	RM-30
産地	岡山市北区御津新庄2861番2
依頼者名	田村砕石工業(株)

公益財団法人
岡山県建設技術センター

試験方法	締固めた土			ランマー質量		4.5		kg	
突固め方法	E			落下高さ		45		cm	
試料の準備方法	空気乾燥法			突固め回数		92 (突固め試験)		回/層	
試料の使用方法	非繰返し法			突固め層数		3		層	
試験条件	水浸			モールド内径		15		cm	
				モールド容量		2,209		cm ³	
測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³	2.01	2.06	2.09	2.12	2.12	2.11			
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.81	1.84	1.86	1.86	1.85	1.82			
含水比 w %	11.0	11.9	12.4	14.0	14.7	16.1			

供試体番号	1			2			3		
突固め回数	17回 (3層)			42回 (3層)			92回 (3層)		
試料の含水比 %	13.0			13.0			13.0		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.72	1.73	1.72	1.85	1.85	1.84	1.87	1.87	1.87
平均値 ρ_d Mg/m ³	1.72			1.85			1.87		
荷重 2.5mm kN	8.43	7.44	6.05	13.0	12.9	13.9	15.9	14.8	15.7
貫入量2.5mmのCBR %	62.9	55.5	45.1	96.8	96.3	104	119	111	117
荷重 5.0mm kN	17.2	15.7	12.1	27.0	27.5	29.4	32.3	30.8	33.0
貫入量5.0mmのCBR %	86.4	79.0	60.9	136	138	148	162	155	166
CBR %	86.4	79.0	60.9	136	138	148	162	155	166
平均値 %	75.4			141			161		
最大乾燥密度 ρ_{dmax}	1.87			締固め度 95%			1.78		
最適含水比 w_{opt}	13.0			修正 C B R			106		

乾燥密度－含水比曲線



乾燥密度－CBR曲線

